

【2020年診断症例～】部位分類コード対応表

部位名	第1段階 ICD-O-3 形態コード
造血器腫瘍	959-972 974-975 973、976 980-994 995-998、999

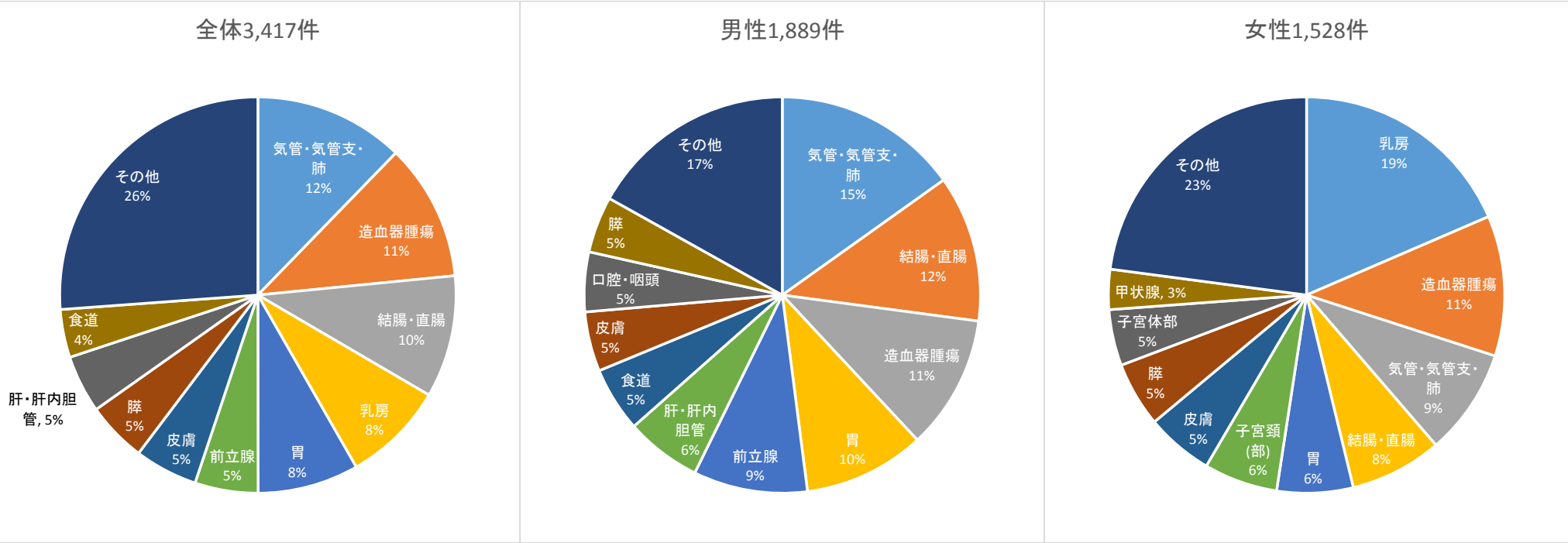
部位名	第2段階 ICD-O-3 部位コード
口腔・咽頭	C00-C14
食道	C15
胃	C16
小腸	C17
結腸・直腸	C18-C20
肛門管	C21
肝・肝内胆管	C22
胆嚢・胆管	C23-C24
脾	C25
他の消化器	C26
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31
喉頭	C32
気管・気管支・肺	C33-C34
胸腺	C37
心臓・縦隔・胸膜	C38
他の呼吸器	C39
骨・軟部腫瘍	C40-C41、C47、C49
造血器腫瘍	C42
皮膚	C44
後腹膜・腹膜	C48
乳房	C50
外陰	C51

部位名	第2段階 ICD-O-3 部位コード
膣	C52
子宮頸(部)	C53
子宮体部	C54
子宮・部位不明	C55
卵巣	C56
他の女性性器	C57
胎盤	C58
陰茎	C60
前立腺	C61
精巣(睾丸)	C62
他の男性性器	C63
腎・腎盂・尿管・他の尿路	C64-C66、C68
膀胱	C67
眼	C69
脳・中枢神経系	C70、C71、C72、C751-C753
甲状腺	C73
副腎	C74
他の内分泌腺	C754-C759
部位不明確	C76
原発不明	C80

※2019年院内がん登録集計からの変更箇所を赤字で示しています。

部位別登録件数(性別・上位10部位)

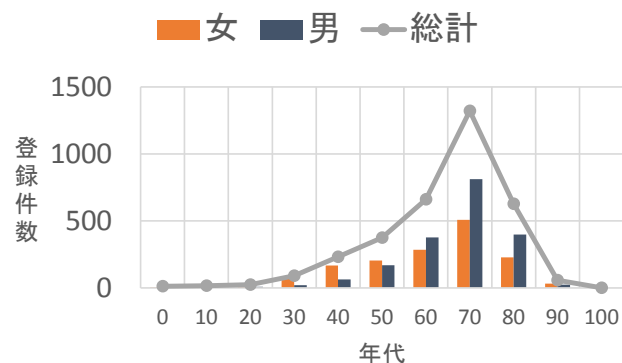
全体						男性						女性					
順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減	順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減	順位	部位	割合	件数	昨年度 件数	昨年度 増減
1	気管・気管支・肺	12%	419	419	→ 0	1	気管・気管支・肺	15%	286	278	↑ 8	1	乳房	19%	283	248	↑ 35
2	造血器腫瘍	11%	382	274	↑ 108	2	結腸・直腸	12%	226	206	↑ 20	2	造血器腫瘍	11%	175	132	↑ 43
3	結腸・直腸	10%	341	359	↓ -18	3	造血器腫瘍	11%	207	142	↑ 65	3	気管・気管支・肺	9%	133	141	↓ -8
4	乳房	8%	284	248	↑ 36	4	胃	10%	187	215	↓ -28	4	結腸・直腸	8%	115	153	↓ -38
5	胃	8%	282	313	↓ -31	5	前立腺	9%	176	213	↓ -37	5	胃	6%	95	98	↓ -3
6	前立腺	5%	176	213	↓ -37	6	肝・肝内胆管	6%	117	142	↓ -25	6	子宮頸(部)	6%	92	97	↓ -5
7	皮膚	5%	176	163	↑ 13	7	食道	5%	100	126	↓ -26	7	皮膚	5%	84	78	↑ 6
8	膵	5%	168	151	↑ 17	8	皮膚	5%	92	85	↑ 7	8	膵	5%	81	71	↑ 10
9	肝・肝内胆管	5%	161	182	↓ -21	9	口腔・咽頭	5%	92	85	↑ 7	9	子宮体部	5%	70	58	↑ 12
10	食道	4%	134	149	↓ -15	10	膵	5%	87	80	↑ 7	10	甲状腺	3%	50	33	↑ 17



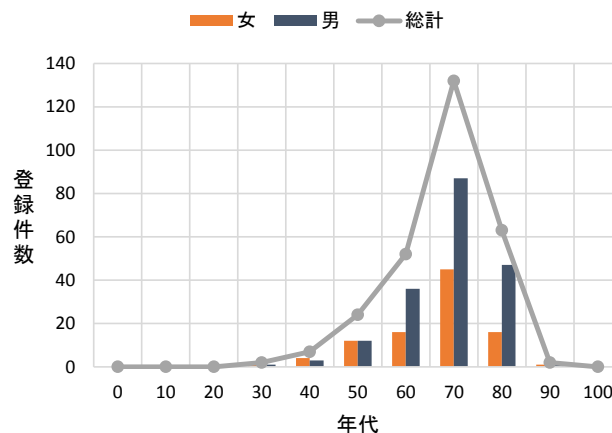
全部位・5大癌登録件数(性別・年代別)

※当該部位に発生した悪性リンパ腫等造血器腫瘍を除く

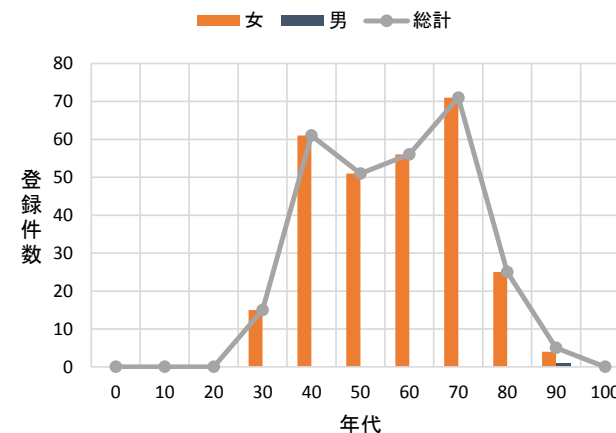
全部位(性別・年代別)登録件数



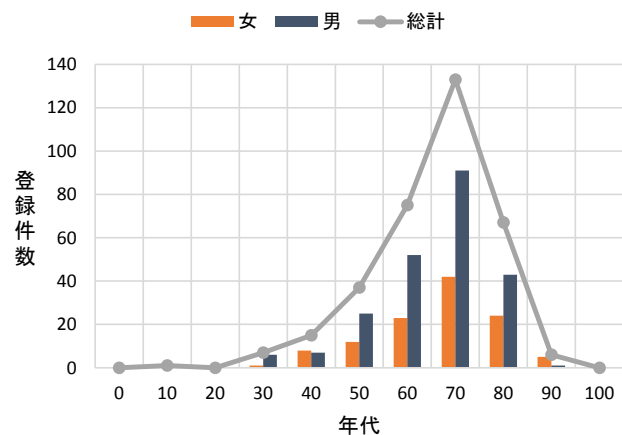
胃がん(性別・年代別)登録件数



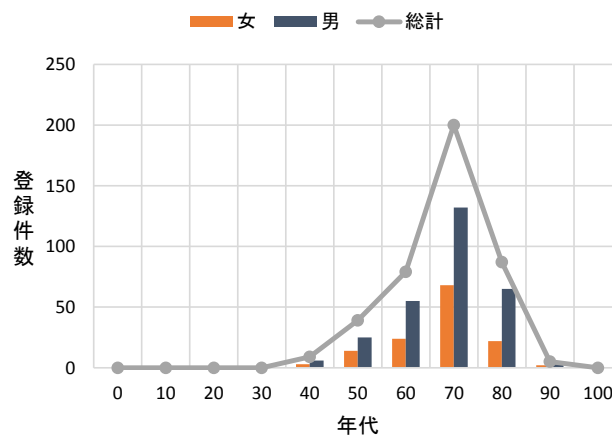
乳がん(性別・年代別)登録件数



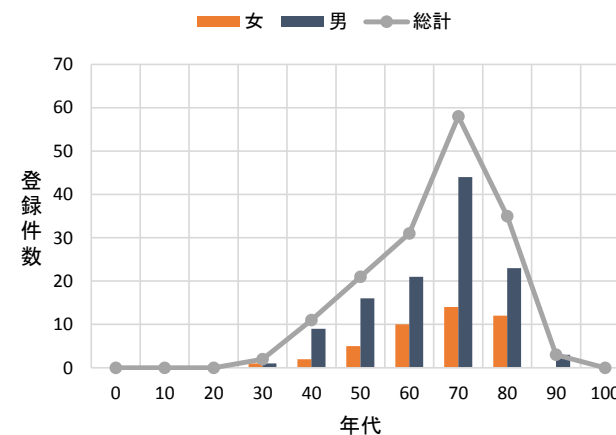
大腸がん(性別・年代別)登録件数



肺がん(性別・年代別)登録件数



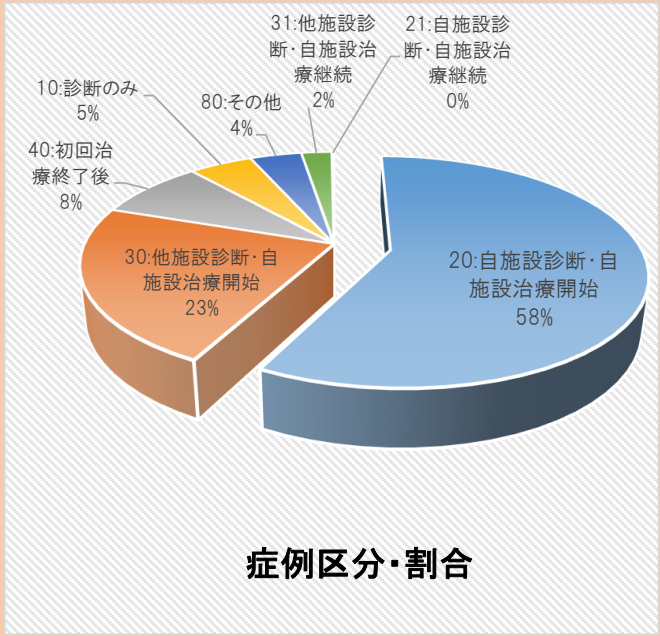
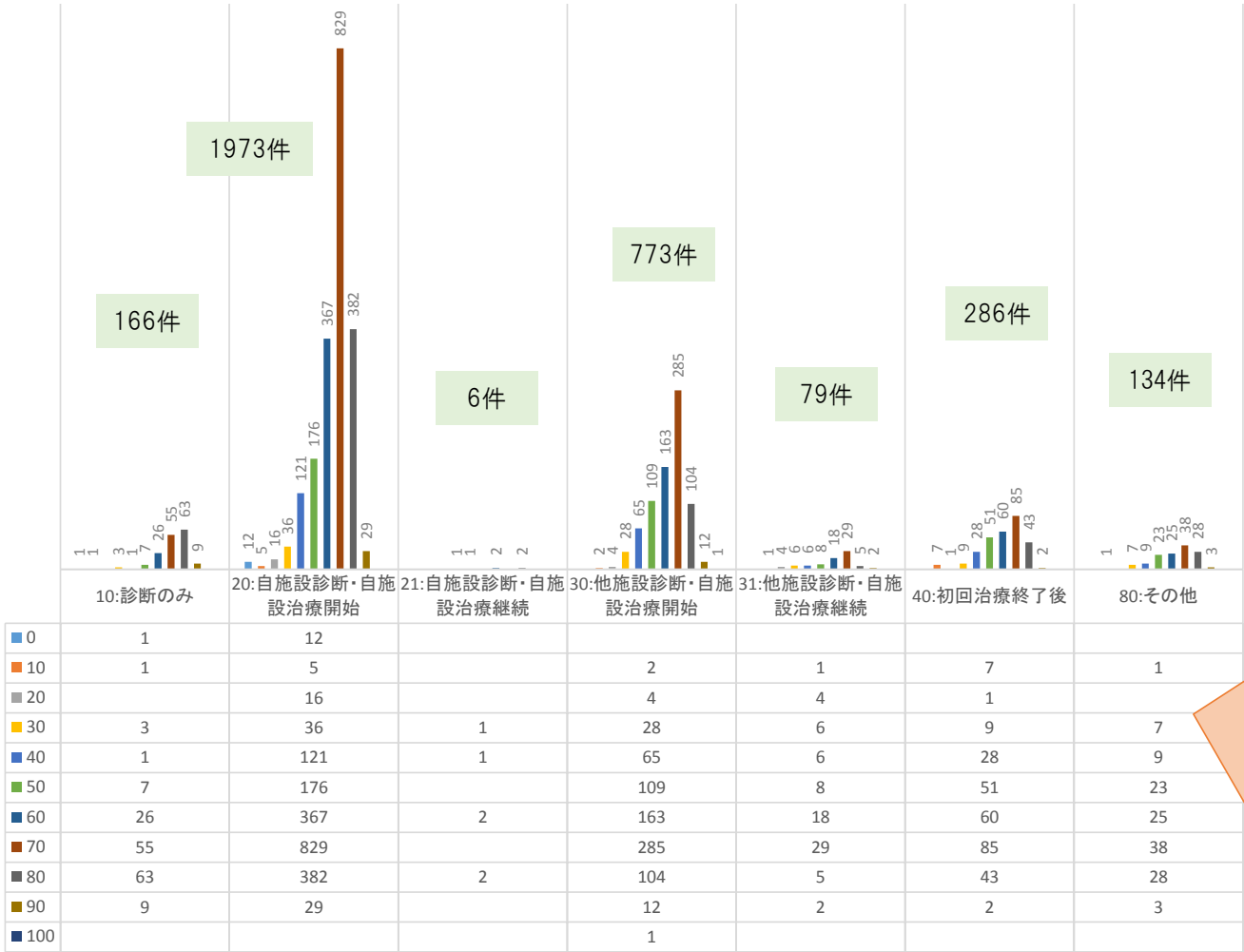
肝・肝内胆管(性別・年代別)登録件数



↑ ※気管を除く

2020年 症例区分

※当該腫瘍の診断および初回治療の過程に、自施設でどのように関係したかを判断するための項目。



症例区分・割合

初回治療の定義(概要)

初回治療は、診療計画等に記載された当該腫瘍の縮小・切除を意図した治療とし、経過観察が計画かつ実施された場合 あるいは治療前に死亡された場合は経過観察という行為を初回治療とする。
範囲が不明確な場合は、病状が進行／再発したりするまでに、あるいは およそ4か月以内に施行された治療を初回治療とする。